

小学校低学年の部 優秀賞

ぼくの大すきな昭和のまち

豊後高田市立高田小学校 3年

や の ひび と
矢野 響人



「わあ、また夜市がある。」

夜市のちらしがくばられると、ぼくはいつもわくわくしてきます。今度はどんなお店があるんだろう、だれと行こうかな。友だちと行くのがとっても楽しいです。おいしいものがたくさんあるし、いろんなゲームもできるからです。

ぼくのふるさと、ぶん後高田市は「昭和のまち」でゆう名です。土日は大きなバスをよく見ます。その昭和のまちをめぐっていくのも夜市の大きな楽しみです。昭和の町を歩いていると、また一人また一人とたくさんの友だちに会います。何回も会う友だちもいてまたどこで会うのか楽しくなります。

ぼくのおすすめは、わなげ大会です。わが入りそうでなかなか入らないのがおもしろいです。夏は、すいかわりがおすすめです。ぜんぜん知らない人とお話したりおうえんしたりしてもりあがります。

夜市はいつも会っている友だちともたくさん話ができ、まったく知らない人とも出会えて、おとなの人たちに遊び方やおいしい食べ物を教えてもらえたりする本当にじまんのお祭りです。

こないだは大すきないちごだいふくを食べながら、こいにえさをあげて、おいしいアイスクリームを食べた後にじゃんけん大会で勝っておかしをいっぱいもらって、ゆめのような一日をすごしました。

夜市が終わると、友だちと次の夜市はいつあるのかなと話しています。みんなえがおになる昭和の町の夜市は、ぼくに元気をいっぱいくれます。ゆめのようなまちです。

